

令和7年度

朝来市地域献血日程表



血液は、人工的に造ることができないうえ、長期保存ができません。

輸血用血液を十分に確保しておくためには、絶えず誰かの献血が必要です。

明日の医療を支える献血に、一人でも多くの方のご理解とご協力をお願いします。

実施日	実施場所	受付時間
令和7年 6月 4日(水)	生野メインホール	9:30～11:30
6月 8日(日)	市役所朝来庁舎<400mL 献血限定>	9:30～12:00 13:15～15:30
7月 2日(水)	山東老人福祉センター	9:30～12:00
	朝来市保健センター	14:00～16:00
7月17日(木)	市役所本庁舎	9:30～12:00
		13:15～15:30
10月 2日(木)	生野メインホール	9:30～11:30
10月16日(木)	市役所朝来庁舎	9:30～12:00
10月24日(金)	山東老人福祉センター	9:30～12:00
11月20日(木)	市役所本庁舎	9:30～12:00
		13:15～15:30
令和8年 1月23日(金)	市役所朝来庁舎	9:30～12:00
2月26日(木)	山東老人福祉センター	9:30～12:00
3月24日(火)	市役所本庁舎	9:30～12:00
		13:15～15:30

献血基準	400mL 献血	200mL 献血
年齢	男性 17 歳～69 歳、女性 18 歳～69 歳※	16 歳～69 歳※
体重	男女とも 50kg 以上	男性 45kg 以上、女性 40kg 以上
年間総献血量	男性 1,200mL 以内、女性 800mL 以内 ※400mL の場合は男性で年 3 回以内、女性で年 2 回以内となります。	
献血間隔	男性は 12 週間後、 女性は 16 週間後の同じ曜日から	男女とも 4 週間後の同じ曜日から

※65 歳以上の方の献血については、60～64 歳までの間に献血経験のある方に限ります。

200mL 献血については、その基準しか満たしておられない方のみをお願いしております。

また、200mL 献血の血液は、小児・新生児の輸血などごく限られた患者さんに対してのみ使用されているのが現状です。

血液の使用期限が3週間と定められているため、無駄にならないよう毎日の 200mL 献血数を調整しており

200mL 献血については必要数を確保できた時点で、次回のご協力をお願いしておりますのでご了承ください。

裏面あり

献血をご遠慮いただく場合について

- ① 採血基準を満たしていない方
 - ② 妊娠中の方、出産・流産後 6 か月を経過していない方、産後 1 年以内で母乳授乳中の女性の方
 - ③ 出血を伴う歯科治療（歯石除去を含む）を受けてから 3 日経過していない方
 - ④ 体調の良くない方
 - ⑤ 現在治療中で、治療薬を飲んでいる方
【服用中でも献血可能な薬の例】…漢方薬、栄養剤・サプリメント、コレステロールを下げる薬、血圧を下げる薬、一般的なアレルギーの薬、予防的に飲んでいる胃薬など
※ただし、服用の状況等によって問診医の判断で献血をご遠慮いただく場合もあります。
 - ⑥ 輸血や臓器の移植を受けたことがある方
 - ⑦ 海外から帰国後 4 週間以内の方
 - ⑧ 昭和 55 年以降、ヨーロッパの対象国に一定期間滞在・旅行された方
- ※その他、問診や診察の結果で献血をご辞退いただく場合もあります。

献血当日のお願い

- 献血の前日は、十分に睡眠をとりましょう。
- 食事（午前受付の方は朝食、午後受付の場合は昼食）をしっかり摂ってから献血にお越しください。
- 献血カード、身分証明書をご持参ください。

400ml 献血でのご協力をお願いします

一人ひとりの血液は、たとえ血液型が同じでも微妙に違います。そのため、感染症や免疫反応による副作用が起こることがあります。

例えば、同じ 800mL の血液を輸血する場合、400mL の血液であれば 2 人分ですが、200mL ですと 4 人分の血液を使用することになります。

一度に大勢の人の血液を輸血することは、それだけ副作用のリスクを高めることになりますので、現在病院で使用する血液のほとんどが 400mL の血液となっています。



[お問合せ先]

朝来市 健幸づくり推進課

TEL 079-672-5269

赤十字血液センター豊岡出張所

TEL 0796-34-8561